

# 平成 30 年度 事業報告書

養護老人ホーム 堺市立八田荘老人ホーム

指定管理者 社会福祉法人 南の風

# 管理運営業務の収支報告

平成 30 年度		決算額	備考
収入合計（A）		222, 249, 343	
項目	市からの指定管理料	220, 899, 000	
	その他	1, 350,343	短期入所事業収入 ￥735, 041 受取利息配当金収入 ￥651 雑収入 ￥614, 651
支出合計（B）		215, 532, 882	
項目	人件費	99, 391, 092	雇用主負担の社会保険料等を含む。
	管理費	116, 141, 790	
	旅費交通費	85, 400	
	会議費	0	
	消耗品費	1, 064, 558	
	印刷製本費	24, 480	
	修繕料	1, 224, 617	
	燃料費	305, 752	
	光熱水費	35, 509, 697	
	委託料	61, 801, 146	
	手数料	230, 233	
	通信運搬費	811, 500	
	広告料	656, 680	
	賃借料	146, 610	
	備品購入費	69, 578	
	保険料	325, 760	
	負担金	658, 510	
	公租公課	15, 554	
	扶助費	12, 637, 402	
	教養娯楽費	367, 486	
	研修費	206, 827	
収支（A）－（B）		6, 716, 461	

## 管理運営業務

### I 施設の管理運営に関する業務

#### ○施設の利用状況・入居者情報

・在籍者数（入所定員 120 名）

（単位：人）

平成 30 年	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
入居者数（人）	113	113	112	115	115	113	113	113	111
平成 31 年	1 月	2 月	3 月						
入居者数(人)	110	110	111						

（入居者数は、毎月末現在、緊急入所含む）

・入居者年齢別性別構成

（単位：人）

区分	60～64	65～69	70～74	75～79	80～84	85～89	90～95	95～	合計
男性	0	5	5	6	5	3	3	2	29
女性	0	1	5	21	18	19	8	7	79
合計	0	6	10	27	23	22	11	9	108

（平成 31 年 3 月末現在）

#### ○施設平均年齢

**82.4 歳**

男性 79.2 歳 （最高年齢 98 歳）

女性 83.6 歳 （最高年齢 102 歳）

・入居者要介護度内訳（要介護認定者）

（単位：人）

	要介護度 1	要介護度 2	要介護度 3	要介護度 4	要介護度 5	合計
男性	7	5	1	0	0	13
女性	16	12	7	1	0	36
合計	23	17	8	1	0	49

（平成 31 年 3 月末現在）

#### ○要介護者平均介護度

（男性 1.53 女性 1.80 ）

・入居者要介護度内訳（要支援認定者・非該当者）

（単位：人）

	要支援 1	要支援 2	非該当	合計
男性	4	2	10	16
女性	14	13	16	43
合計	18	15	26	61

（平成 31 年 3 月末現在）

# ①年間行事実施（○印に関しては扶助費支給に含む）

行事に関しては、納涼祭、運動会、敬老会等の行事を中心に様々な取り組みを行うことで入居者の皆様から喜ばれております。また、慰問、ボランティア等の受入れ等に関しても積極的に行っています。

行事名	実施場所	実施日
花見会	食堂及び集会室	平成 30 年 4 月 4 日
ゲートボール大会	ゲートボール場	平成 30 年 4 月 29 日
端午の節句	集会室	平成 30 年 5 月 5 日
麻雀大会	集会室	平成 30 年 5 月 20 日
バイキング	食堂	平成 30 年 5 月 27 日
○日帰り旅行	奈良（アニマルパーク・相撲館けはや座）	平成 30 年 5 月 31 日
運動会	集会室	平成 30 年 6 月 28 日
手打ちうどん実演	食堂	平成 30 年 7 月 2 日
七夕カラオケ大会	集会室	平成 30 年 7 月 8 日
納涼祭	管理棟全体	平成 30 年 8 月 11 日
敬老会	集会室	平成 30 年 9 月 16 日
無縁物故者祭	大阪ベイプラザホテル	平成 30 年 9 月 23 日
地車祭り見学	玄関前駐車場	平成 30 年 10 月 20 日
○日帰り旅行	堺市（アルフォンス美術館・仁徳 VR 体験）	平成 30 年 10 月 24 日
卓球大会	集会室	平成 30 年 10 月 25 日
オセロ大会	集会室	平成 30 年 11 月 18 日
バイキング	食堂	平成 30 年 11 月 25 日
クリスマス会	集会室	平成 30 年 12 月 23 日
餅つき	ロビー	平成 30 年 12 月 28 日
初笑い大会	集会室	平成 31 年 1 月 2 日
バンパー大会	集会室	平成 31 年 1 月 27 日
節分	集会室	平成 31 年 2 月 3 日
俳句・川柳会	集会室	平成 31 年 2 月 17 日
ひな祭り	玄関、集会室	平成 31 年 3 月 3 日
無縁物故者祭	大阪ベイプラザホテル	平成 31 年 3 月 21 日

## （慰問受入状況）

団体名	慰問内容	実施日
八田荘小学校一輪車倶楽部	一輪車実技披露	平成 30 年 4 月 8 日
八田荘小学校一輪車倶楽部	一輪車実技披露	平成 30 年 9 月 2 日
劇団五月	劇の披露	平成 30 年 9 月 9 日
視覚支援学校	マッサージの実施	平成 30 年 9 月 19 日

中区女性部会	歌及び踊りの披露	平成 30 年 11 月 8 日
コーラスボランティア	コーラスの披露	平成 30 年 12 月 20 日

②入居者の認知症を確認するため、全入居者を対象に MMSE 検査を実施し、市に提出。

## II 職員の配置・研修

### ①職員配置

職 種	雇用形態	雇用人数(人)
施設長	常勤	1
事務員	非常勤	1
主任生活相談員	常勤	2
生活相談員	常勤	2
看護師	常勤	2
	非常勤	1
管理栄養士	常勤	1
主任生活支援員	常勤	1
生活支援員	常勤	11
	非常勤	7
医師	非常勤	2
理学療法士	非常勤	2
介護支援専門員	非常勤兼任	(1)
合計		33

## ②職員研修・人材育成の取り組み

人材育成の取り組みとしては、職員個々の能力開発を促進する為、外部研修の参加、又職員の意見を踏まえ年間計画を立て内部研修会を行っています。

研修内容	実施日	参加人数
ハラスメント研修	平成 30 年 4 月 3 日	6 人
サービスマナー研修	平成 30 年 4 月 19 日	12 人
養護老人ホームについて	平成 30 年 4 月 19 日	12 人
食中毒予防について	平成 30 年 5 月 18 日、27 日、29 日	27 人
苦情対応・解決についての理解	平成 30 年 6 月 28 日	13 人
個人情報保護についての理解	平成 30 年 7 月 25 日、26 日、30 日	26 人
応急処置についての理解（AED）	平成 30 年 8 月 23 日、27 日、9 月 3 日	27 人
自然災害についての理解	平成 30 年 9 月 27 日	11 人
高齢者・障害者の人権について	平成 30 年 10 月 22 日、29 日、31 日	28 人
感染症の理解について	平成 30 年 11 月 24 日、26 日、27 日	27 人
誤嚥時の対応について	平成 30 年 12 月 23 日、25 日、27 日	27 人
介護技術についての理解	平成 31 年 1 月 11 日	16 人
認知症についての理解	平成 31 年 1 月 29 日	10 人
医療・看護についての理解	平成 31 年 2 月 26 日	12 人
介護予防についての理解	平成 31 年 3 月 5 日、8 日、14 日	33 人
事故・緊急時対応の理解	平成 31 年 3 月 26 日	11 人

## Ⅲ 施設の利用案内等に関する業務

- ・ホームページに関しては <http://www.alsole.or.jp> にて公開
- ・施設見学会を地域住民向けに開催し、養護老人ホームの広報を行っている。平成 30 年度は 1 回開催し 13 名の参加者が集まった。次年度においても更に多くの市民に養護老人ホームを知って頂き、選択肢の一つとして必要な方に利用して頂けるよう継続して広報を行ってまいります。
- ・機関誌に関しては、年 3 回発行（別紙添付資料 1 参照）

#### IV 入居者へのサービスの提供

##### ①扶助費支給

###### ・介護保険料扶助費支給

平成 30 年	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
入居者数（人）	15	15	15	13	14	14	14	14	13
平成 31 年	1 月	2 月	3 月						
入居者数(人)	12	12	12						

###### ・介護サービス利用者一部負担扶助

平成 30 年	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
入居者数（人）	49	49	51	50	52	49	46	46	46
平成 31 年	1 月	2 月	3 月						
入居者数(人)	47	47	48						

###### ・入院患者日用品費扶助

平成 30 年	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
入居者数（人）	9	11	8	6	10	12	16	16	17
平成 31 年	1 月	2 月	3 月						
入居者数(人)	16	11	12						

###### ・葬祭扶助は年間通じて 0 件

###### ・日用品支給 随時入居者に支給

###### ・被服支給 年 2 回 178 名に支給

###### ・無年金者等への給付金支給

平成 30 年	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
入居者数（人）	11	11	11	10	11	11	11	11	11
平成 31 年	1 月	2 月	3 月						
入居者数(人)	10	10	10						

###### ・理髪の実施

平成 30 年	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
入居者数（人）	32	29	32	32	29	0	32	33	34
平成 31 年	1 月	2 月	3 月						
入居者数(人)	25	33	27						

###### ・インフルエンザの予防接種 93 人に実施

###### ・健康診断 201 人に実施

## ②事務手続き等の支援業務

事務手続き内容	件数
国保限度額適用・標準負担額減額認定申請・更新	11 件
インフルエンザ予防接種申請	93 件
収入申告書	109 件
その他（負担金徴収代行等）	836 件

## V 緊急一時入所事業

### ・緊急一時保護事業受け入れ状況（緊急ショートステイ）

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	合計
受入人数（人）	2	2	1	4	4	2	
受入日数（日）	60	45	14	76	83	46	
	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	
受入人数（人）	3	3	4	4	1	4	34
受入日数（日）	16	34	84	47	8	70	583

緊急ショートステイの受け入れに関して、昨年度受け入れ日数 827 日に対して、今年度の受け入れ日数が 583 日と前年度を下回る結果となったが、区役所からの依頼全ての受け入れを行うことが出来た。



## VI 施設等の維持管理に関する業務

### ①第三者一部業務委託実施状況一覧

業務名	委託内容	実施日
警備業務	八田荘老人ホームの夜間警備	毎日
ろ過装置保守点検	ろ過装置の保守点検	平成 30 年 4 月 10 日 平成 30 年 7 月 7 日 平成 30 年 10 月 1 日 平成 31 年 1 月 7 日
ろ材入替	濾材入替	平成 30 年 7 月 7 日
配管洗浄	配管の洗浄	平成 31 年 2 月 2 日
防災設備保守点検	防災設備の保守総合点検	平成 30 年 5 月 18 日 平成 30 年 10 月 31 日
自動扉保守点検	自動扉の保守点検	平成 30 年 9 月 3 日 平成 31 年 3 月 4 日
エレベータ保守点検	八田荘老人ホーム内と敷地内のエレベータ 2 機の保守点検	平成 30 年 4 月 25 日 平成 30 年 5 月 18 日 平成 30 年 6 月 29 日 平成 30 年 7 月 27 日 平成 30 年 8 月 17 日 平成 30 年 9 月 14 日 平成 30 年 10 月 12 日 平成 30 年 11 月 29 日 平成 30 年 12 月 14 日 平成 31 年 1 月 25 日 平成 31 年 2 月 26 日 平成 30 年 3 月 8 日
自家用電気工作物保安 非常用発電機保守点検	自家用電気工作物の保安保守点検	平成 30 年 5 月 8 日 平成 30 年 7 月 3 日 平成 30 年 9 月 3 日 平成 30 年 11 月 1 日 平成 31 年 1 月 8 日 平成 31 年 3 月 2 日

給食調理業務	毎日の食事の提供	毎日
一般廃棄物業務	ごみの収集、廃棄	日曜・祝日を除く毎日
冷暖房設備保守点検	冷暖房設備の保守・点検	平成 30 年 5 月 14 日 平成 30 年 5 月 15 日 平成 30 年 7 月 25 日 平成 30 年 11 月 1 日 平成 31 年 2 月 2 日
樹木管理業務	植木の剪定、除草	平成 30 年 10 月 15 日 平成 30 年 10 月 16 日 平成 30 年 10 月 17 日 平成 30 年 10 月 18 日
冷暖房ファンコイル 清掃作業	冷暖房のファンコイルのフィルター清掃	平成 30 年 6 月 8 日 平成 30 年 9 月 14 日 平成 30 年 12 月 19 日 平成 31 年 3 月 14 日
受水槽清掃作業	受水槽の清掃作業	平成 31 年 3 月 5 日
浴場ボイラー管理業務	バコティンヒーターの保守・点検	平成 30 年 10 月 4 日 平成 31 年 3 月 12 日
非常用発電機設備保守業務	非常用発電機の保守・点検	平成 31 年 3 月 18 日
清掃作業	施設内の定期清掃、ワックス掛け、カーペット洗浄	平成 30 年 6 月 3 日 平成 30 年 6 月 11 日 平成 30 年 6 月 15 日, 平成 30 年 12 月 9 日 平成 30 年 12 月 17 日 平成 30 年 12 月 18 日
溝掃除業務	八田荘境界線付近の溝の清掃	平成 31 年 3 月 30 日
水質検査	受水槽の水質検査	平成 30 年 7 月 3 日
浴槽水質検査	浴槽水の水質検査	平成 31 年 1 月 24 日

## ②備品の状況

新規	厨房食洗機	1台	(平成30年7月)
	全自動洗濯機	1台	(平成30年8月)
	シルバーカー	2台	(平成31年2月)

## ③施設修繕実施

	修繕内容	修繕実施日
1	バコティンヒーター修理	平成30年4月20日
2	浴室介助用椅子のゴム取替	平成30年5月9日
3	エアコン修理	平成30年5月10日
4	洗面水栓修理	平成30年6月15日
5	給湯室水栓修理	平成30年6月26日
6	洗濯機修理	平成30年6月27日
7	厨房洗い場水漏れ注意	平成30年7月2日
8	マッサージチェア修理	平成30年7月2日
9	冷温水器修理	平成30年7月6日
10	濾過ポンプ修理	平成30年7月7日
11	タイヤパンク修理	平成30年8月17日
12	食堂水道水漏れ修理	平成30年8月20日
13	トーチボンベ修理	平成30年9月7日
14	納戸修理	平成30年9月9日
15	オーブントースター修理	平成30年9月9日
16	パソコン修理	平成30年9月20日
17	冷蔵庫修理出張費	平成30年9月25日
18	厨房冷蔵庫修理	平成30年10月11日
19	ろ過設備修繕	平成30年10月20日
20	便器つまり修理	平成30年11月17日
21	男子濾過ポンプ修理	平成30年12月21日
22	洗面水栓修理	平成31年2月7日
23	浴室照明回路修理	平成31年2月8日
24	居室ファンコントローラー交換	平成31年2月15日
25	厨房水栓修理	平成31年2月26日
26	五徳	平成31年2月26日
27	洗面水栓修理	平成31年3月20日
28	誘導灯バッテリー交換	平成31年3月5日
29	車ドアミラー修理	平成31年3月5日

- ・修繕に関しては平成29年度修繕24件に対して平成30年度は29件と件数は上がっており施設内の機械等の老朽化により今後も、機械トラブル等の修繕が多数発生していくと思われます。

## VI その他

### ①事故について

#### 事故別集計(重複事故含む)

事故件数	緊急搬送	骨折事故	離設事故	その他	合計
件数 (件)	7	6	1	0	14

#### 事故分析 (重複事故含む)

事故総件数 14 件 (重複事故を含まない場合 13 件)

・ 事故件数 14 件の内訳として

男性 4 名、女性 9 名

要介護者 8 名、要支援 3 名、介護保険非該当 (自立) 2 名となっている。

・ 緊急搬送件数 7 件

内容としては、体調不良による救急搬送 6 名、外出時による転倒事故にて救急搬送 1 名の計 7 件となっています。

・ 骨折事故件数 6 件

骨折事故に関しては、6 件中 5 件が転倒により骨折と判明しています。転倒場所としては、居室内 1 名、廊下等の共有部 2 名、外出時 2 名となっています。残り 1 件については、生活の中での骨折となっています。

・ 離設事故件数 1 件

離設事故に関しては、介護保険のデイサービス利用中の日中に離設され捜索行方も見つからず、捜索願い提出する。その後、夜間に自己にてタクシーに乗りが当ホームに帰所されました。

#### 月別事故件数

(単位 : 件)

4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
1	0	0	1	2	1	2	2	2	0	2	0

## 要介護度別事故件数 (単位：人)

	男性	女性	合計
要支援 1	0	2	2
要支援 2	0	1	1
要介護 1	1	1	2
要介護 2	2	4	6
要介護 3	0	0	0
要介護 4	0	0	0
要介護 5	0	0	0
非該当	1	1	2
合計	4	9	13

## 事故総合評価

平成 30 年度の事故の内訳の中で、多い事故が救急搬送 7 件、骨折事故 6 件と多くを占める結果となりました。救急搬送の要因として、6 件が、自己が持っている疾病の悪化やその症状による意識レベルの低下、また急性期症状によるものとなっています。残り 1 件については外出時の転倒による救急搬送が 1 件あり、それについては搬送後、骨折が確認されています。救急搬送については、体調不良等や自己の持っている疾病の悪化によるものが多く、入居者の体調管理や、早期に対応出来る様に巡回等を行い、早い段階での救急要請を行っています。

骨折事故については、居室内 1 件、施設共有部分 3 件、外出先 1 件、となっています。要介護認定については、要介護認定者が 5 名、自立者が 1 名となっています。骨折事故に関しては、要介護認定者が多く、また 5 名中 4 名が要介護度 2 となっています。骨折の要因は身体機能の低下及び認知機能の低下に伴う転倒と考えられます。骨折事故については、昨年度に比べ居室内での転倒事故が減っており、事故の予防として、居室内の環境整備はもちろんのことながら、ケアマネジャーと相談の上在宅サービスの強化を行った結果によるものです。今後は、現在も行っている施介護予防等に参加して頂き、身体的能力の維持・向上を目指しています。

離設については、介護保険のデイサービス利用中の日中に、施設を離設し、職員一同で探すも発見出来ず、警察に捜索願いを提出しています。その後、夜間に自己にてタクシーに乗り帰所されました。原因は精神疾患による幻聴で、専門医の受診を行い対応しました。

。

## ②消防訓練実施・防犯訓練

- ・消防訓練に関しては、年 2 回実施（内 1 回は夜間想定）

### 第 1 回避難訓練

実施日	平成 30 年 5 月 18 日
実施時間	午前 9 時 30 分 ～ 午前 10 時 30 分
消防署立会	有り
参加人数	入居者 110 名
想定	日中、2 階居住棟 22 号室より延焼、空気が乾燥している上、煙が蔓延し各階への延焼の恐れがあり。
結果	避難誘導先で有る玄関前ゲートボール場、2 階屋上への避難が 6～8 分程にて避難完了となる。

## 第 2 回避難訓練

実施日	平成 30 年 10 月 31 日
実施時間	午前 9 時 30 分 ～ 午前 10 時 30 分
消防署立会	有り
参加人数	入居者 101 名
想定	夜間、3 階居住棟喫煙場より出火、空気が乾燥している上、煙が蔓延し各階への延焼の恐れがあり。
結果	避難誘導先で有る玄関前ゲートボール場、2 階屋上への避難が 6～8 分程にて避難完了となる。

## 防犯訓練

実施日	平成 31 年 1 月 31 日
実施時間	午前 10 時 ～ 午前 10 時 30 分
参加人数	職員 9 名
想定	虐待保護中の利用者家族が施設内に立ち入り、「ここにいてるのはわかっているから早く出せ」と職員を脅す。
結果	興奮状態の家族の対応中に館内放送、ロビー内の入居者の誘導、警察への連絡、職員への周知等を行い、不審者への説得を行った。以後、巡回の強化や、再度の 110 番通報にてパトロールの強化の依頼を行う。

## 土砂災害避難訓練

実施日	平成 30 年 5 月 17 日、18 日、21 日
実施時間	午後 2 時 ～ 午後 3 時
参加人数	職員 33 名
想定	有事の際に円滑に避難誘導が出来る様、避難確保計画の内容を周知する。
結果	土砂災害の前兆、災害時の情報収集、土砂災害発生チャートの確認を行い、実際に 2 経路の避難場所を想定し訓練をおこなった。

### ③マニュアル等について

危機管理マニュアルについては、職員への周知を行っています。

### ④関係機関等の対応

高齢者福祉施設として、地域の相談窓口としての機能を果たし、関係機関との連携を行ってまいりました。

- ・行政機関との連携

家族等からの虐待、環境上の理由、経済的等の様々な理由から緊急養護入所の受け入れを行いました。緊急入所及び高齢者緊急一時入所事業の積極的な受け入れを行うため、毎月各区役所の担当者に現状の空床状況を連絡し、密に連絡を行っています。

- ・地域の相談窓口としての連携

地域住民の相談窓口を設置し、多面的な支援が必要だと判断される場合には行政等への連絡を行いました。

- ・施設内自治会との関係の構築

八田荘老人ホームには、八老会という入所者で構成する自治会があり、月に一度自治会議を行っています。その自治会議に施設長及び主任生活相談員が必ず参加し、入所者の意見をくみ取り、良好な関係の構築を行いました。地域の自治会とも、地域の清掃活動に参加する等の活動を行いました。

- ・清掃活動の実施（地域との連携含む）

実施場所	実施時期	参加者人数
八田荘老人ホーム館内	平成 30 年 4 月 24 日	14 人
八田荘老人ホーム周辺	平成 30 年 5 月 29 日	8 人
泉北 2 号線周辺（地域自治会）	平成 30 年 6 月 10 日	6 人
八田荘老人ホーム館内	平成 30 年 6 月 26 日	20 人
八田荘老人ホーム周辺	平成 30 年 11 月 4 日	9 人
泉北 2 号線周辺（地域自治会）	平成 30 年 12 月 9 日	6 人
八田荘老人ホーム周辺	平成 30 年 12 月 25 日	6 人
八田荘老人ホーム館内	平成 31 年 1 月 29 日	26 人

今年度の清掃活動は年 8 回の開催となり、内年 2 回は地域自治会の清掃活動に参加させて頂き、社会貢献及び社会参加の場とさせていただいています。年間の活動人数は計 95 名の参加人数となっています。次年度についても引き続き、より多くの入居者の皆様に参加して頂けるように活動してまいります。

## ⑤市の施策等への協力

- ・環境への配慮

環境に配慮した省エネ活動を行っています。入所者の関わるスペースに関しては必要なエネルギーを使用し、入居者の関わりがない事務スペース等の場所については、積極的な省エネ活動の実施を行っています。

## ⑥個人情報の保護、情報公開の実施状況

- ・個人情報の保護についての取り組みとして、施設職員で組織する委員会にて個人情報についての職員の知識の共有化を図るための施設内研修を行っています。又職員全員に入職時に個人情報保護の同意書を義務付けています。
- ・情報公開の実施状況に関しては問い合わせ、公開共に0件となっています。

## VII 指定管理業務への変更分（自主事業）

事業番号 1	みんなで遊ぼう・みんなで歌おう (①みんなで遊ぼう②みんなで歌おう) ※各実施時期については、日付記載の横に①②と表記しています。		
事業の概要	入居者が楽しめる昔ながらの遊びや、レクリエーション、カラオケ等を集団にて行う。		
実施時期	①平成 30 年 6 月 10 日 (日)	参加者数	21 名
	①平成 30 年 10 月 14 日 (日)		20 名
	①平成 31 年 2 月 23 日 (日)		15 名
	②平成 30 年 4 月 8 日 (日)		18 名
	②平成 30 年 8 月 12 日 (日)		19 名
	②平成 30 年 12 月 9 日 (日)		19 名
合計開催数	① 3 回 ② 3 回	参加者合計	112 名
実施報告	介護予防も含め楽しく体を動かして頂けるレクリエーション「①みんなで遊ぼう」(年3回)、入居者の皆様が昔に良く聴かれた歌を中心に懐かしまれながら歌い楽しんで頂き、声を出すことで嚥下機能の予防も兼ねた「②みんなで歌おう」(年3回)を行っています。 みんなで遊ぼう・みんなで歌おうについては、居室での閉じこもり防止と、介護予防も兼ね生活を楽しんで頂けるように行っています。		



事業番号 2	介護予防体操 (①はつらつ体操、②嚥下体操) ※各実施時期については、日付記載の横に①②と表記しています。		
事業の概要	介護予防の取り組みを行うことで、要介護状態の進行を防ぎ八田荘老人ホームでの生活を出来る限り維持する。		
実施時期	①平成 30 年 4 月 7 日 (土)	参加者	20 名
	①平成 30 年 4 月 14 日 (土)		14 名
	①平成 30 年 4 月 21 日 (土)		15 名
	①平成 30 年 4 月 28 日 (土)		19 名
	①平成 30 年 5 月 5 日 (土)		19 名
	①平成 30 年 5 月 12 日 (土)		17 名
	①平成 30 年 5 月 19 日 (土)		18 名
	①平成 30 年 5 月 26 日 (土)		20 名
	①平成 30 年 6 月 2 日 (土)		18 名
	①平成 30 年 6 月 9 日 (土)		17 名
	①平成 30 年 6 月 16 日 (土)		15 名
	①平成 30 年 6 月 23 日 (土)		17 名
	①平成 30 年 6 月 30 日 (土)		17 名
	①平成 30 年 7 月 7 日 (土)		27 名
	①平成 30 年 7 月 14 日 (土)		22 名
	①平成 30 年 7 月 21 日 (土)		19 名
	①平成 30 年 7 月 28 日 (土)		23 名
	①平成 30 年 8 月 4 日 (土)		17 名
	①平成 30 年 8 月 18 日 (土)		18 名
	①平成 30 年 8 月 25 日 (土)		22 名
	①平成 30 年 9 月 1 日 (土)		22 名
	①平成 30 年 9 月 8 日 (土)		23 名
	①平成 30 年 9 月 15 日 (土)		19 名
	①平成 30 年 9 月 22 日 (土)		14 名
	①平成 30 年 9 月 29 日 (土)		21 名
	①平成 30 年 10 月 6 日 (土)		16 名
	①平成 30 年 10 月 13 日 (土)		13 名
	①平成 30 年 10 月 20 日 (土)		15 名
	①平成 30 年 10 月 27 日 (土)		20 名
	①平成 30 年 11 月 3 日 (土)		17 名
	①平成 30 年 11 月 10 日 (土)		20 名
	①平成 30 年 11 月 17 日 (土)		17 名
	①平成 30 年 11 月 24 日 (土)		22 名

実施時期	①平成 30 年 12 月 1 日（土）		21 名
	①平成 30 年 12 月 8 日（土）		20 名
	①平成 30 年 12 月 15 日（土）		24 名
	①平成 30 年 12 月 22 日（土）		22 名
	①平成 30 年 12 月 29 日（土）		16 名
	①平成 31 年 1 月 5 日（土）		22 名
	①平成 31 年 1 月 12 日（土）		24 名
	①平成 31 年 1 月 19 日（土）		21 名
	①平成 31 年 1 月 26 日（土）		22 名
	①平成 31 年 2 月 2 日（土）		24 名
	①平成 31 年 2 月 9 日（土）		29 名
	①平成 31 年 2 月 16 日（土）		17 名
	①平成 31 年 2 月 23 日（土）		27 名
	①平成 31 年 3 月 2 日（土）		24 名
	①平成 31 年 3 月 9 日（土）		22 名
	①平成 31 年 3 月 16 日（土）		22 名
	①平成 31 年 3 月 30 日（土）		25 名
	②平成 30 年 4 月～平成 31 年 3 月		7,254 名
合計開催数	① 50 回                      ② 724 回		8,963 名
実施報告	介護予防体操として「①はつらつ体操」（年 50 回）と昼食時、夕食時に誤嚥を防ぐための運動として「②嚥下体操」（年 724 回）を行い、参加者数、年 8,963 人となりました。		

事業番号 3	認知症予防体操 （①堺コッカラ体操、②脳フィットネス） ※各実施時期については、日付記載の横に①②と表記しています。		
事業の概要	認知症予防に関する体操等を定期的に集団にて行う。		
実施時期	①平成 30 年 5 月 27 日（日）	参加者数	32 名
	①平成 30 年 6 月 24 日（日）		31 名
	①平成 30 年 7 月 29 日（日）		31 名
	①平成 30 年 8 月 26 日（日）		42 名
	①平成 30 年 9 月 23 日（日）		26 名
	①平成 30 年 10 月 28 日（日）		31 名
	①平成 30 年 11 月 25 日（日）		33 名
	①平成 30 年 12 月 23 日（日）		21 名
	①平成 31 年 1 月 27 日（日）		27 名
	①平成 31 年 2 月 24 日（日）		25 名
	①平成 31 年 3 月 24 日（日）		28 名

実施時期	②平成 30 年 4 月 3 日 (火)	参加者数	27 名
	②平成 30 年 4 月 10 日 (火)		30 名
	②平成 30 年 4 月 17 日 (火)		30 名
	②平成 30 年 4 月 24 日 (火)		25 名
	②平成 30 年 5 月 1 日 (火)		27 名
	②平成 30 年 5 月 8 日 (火)		32 名
	②平成 30 年 5 月 15 日 (火)		32 名
	②平成 30 年 5 月 22 日 (火)		32 名
	②平成 30 年 5 月 29 日 (火)		32 名
	②平成 30 年 6 月 5 日 (火)		33 名
	②平成 30 年 6 月 12 日 (火)		33 名
	②平成 30 年 7 月 3 日 (火)		30 名
	②平成 30 年 7 月 10 日 (火)		29 名
	②平成 30 年 7 月 17 日 (火)		30 名
	②平成 30 年 8 月 7 日 (火)		30 名
	②平成 30 年 8 月 21 日 (火)		29 名
	②平成 30 年 8 月 28 日 (火)		23 名
	②平成 30 年 9 月 4 日 (火)		35 名
	②平成 30 年 9 月 11 日 (火)		38 名
	②平成 30 年 9 月 18 日 (火)		29 名
	②平成 30 年 9 月 26 日 (火)		27 名
	②平成 30 年 10 月 9 日 (火)		27 名
	②平成 30 年 10 月 15 日 (火)		23 名
	②平成 30 年 10 月 22 日 (火)		24 名
	②平成 30 年 10 月 29 日 (火)		26 名
	②平成 30 年 11 月 12 日 (月)		28 名
	②平成 30 年 11 月 19 日 (月)		27 名
	②平成 30 年 12 月 3 日 (月)		30 名
	②平成 30 年 12 月 10 日 (月)		27 名
	②平成 30 年 12 月 24 日 (月)		27 名
	②平成 30 年 12 月 31 日 (月)		31 名
	②平成 31 年 1 月 7 日 (月)		27 名
	②平成 31 年 1 月 14 日 (月)		27 名
	②平成 31 年 2 月 4 日 (月)		34 名
	②平成 31 年 2 月 19 日 (月)		29 名
	②平成 31 年 2 月 25 日 (月)		29 名
	②平成 31 年 3 月 4 日 (月)		32 名
	②平成 31 年 3 月 11 日 (月)		28 名

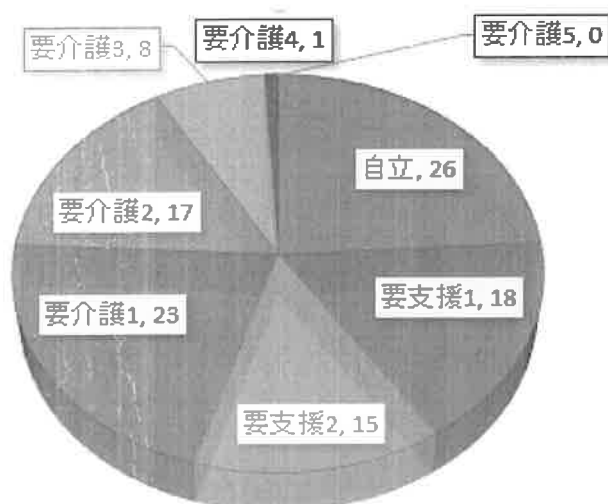
	②平成 31 年 3 月 25 日（月）		34 名
合計開催数	① 11 回 ② 39 回	合計参加者数	1,470 名
実施報告	認知症予防体操では、堺市が推薦する堺コッカラ体操 11 回、脳を活性化させる体操の脳フィットネスを 39 回、合計 50 回行い、年間 1,470 名の参加者数となった。		

事業番号 4	地域交流講座 (①介護相談会、②栄養教室、③介護予防教室)		
事業の概要	地域に向け、人気の高い認知症予防の体操や介護予防の教室、介護保険を含む相談会などを開催し、その中で養護老人ホームの広報を行う。		
実施時期	①平成 30 年 8 月 24 日（金）	参加者数	30 名
	②平成 30 年 11 月 30 日（金）		13 名
	②平成 30 年 12 月 11 日（金）		23 名
	③平成 30 年 4 月 21 日（土）		42 名
	③平成 30 年 5 月 19 日（土）		40 名
	③平成 30 年 6 月 16 日（土）		43 名
	③平成 30 年 7 月 21 日（土）		38 名
	③平成 30 年 8 月 18 日（土）		38 名
	③平成 30 年 9 月 22 日（土）		36 名
	③平成 30 年 10 月 29 日（土）		39 名
	③平成 30 年 11 月 17 日（土）		39 名
	③平成 30 年 12 月 22 日（土）		35 名
	③平成 31 年 1 月 19 日（土）		33 名
	③平成 31 年 2 月 23 日（土）		39 名
	③平成 31 年 3 月 23 日（土）		45 名
合計開催数	① 1 回 ② 2 回 ③ 12 回	合計参加者数	494 名
実施報告	地域住民を対象とした養護老人ホームについて、制度の説明会及び実際の見学会を含む介護相談会を年 1 回、管理栄養士が行う栄養教室を年 2 回、堺コッカラ体操を中心とした介護予防教室を年 12 回開催し、計 494 名の方が参加された。		

事業番号 5	入所者向けセミナー		
事業の概要	栄養教室、事故予防教室、認知症予防教室、介護保険等のホームの生活に関する教室等を集団にて開催する。		
実施時期	平成 30 年 6 月 3 日 (日)	参加者数	16 名
	平成 30 年 7 月 5 日 (木)		15 名
	平成 30 年 8 月 26 日 (日)		18 名
	平成 30 年 10 月 2 日 (火)		15 名
	平成 30 年 11 月 25 日 (日)		14 名
	平成 30 年 12 月 27 日 (木)		15 名
	平成 31 年 2 月 20 日 (木)		19 名
	平成 31 年 2 月 24 日 (日)		19 名
	平成 31 年 3 月 20 日 (水)		18 名
	平成 31 年 3 月 25 日 (月)		18 名
合計開催数	10 回	合計参加者数	167 名
実施報告	入居者の事故予防のための転倒予防についてや、脳のトレーニングを行う認知症予防教、室管理栄養士による栄養教室、看護師による健康教室を年 10 回の開催を行い、計 167 名の入居者が参加された。		

## VIII 目標設定の達成状況

### ①介護予防への取り組み



入居者の要介護状況に関しては、平成 29 年度平均要介護 1.66 に比べ平成 30 年度は平均要介護 1.73 と要介護度が 0.07 上昇している、主な要因としては、新規で入られる入居者が要介護認定を持っている方が多く、また施設内での介護度の上昇が考えられるが、介護予防の取り組みを行うことで少なからず、要介護の上昇を抑えることが出来ていると思われる。

平成 30 年度の介護予防については、個別リハビリによる下肢筋力増加、理学療法士による集団リハビリを行うと共にはつらつ体操、嚥下体操等を、回数として 822 回実施し介護予防に取り組んでいます。

#### ・介護予防個別リハビリ

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
入居者数 (人)	24	25	28	26	26	27	25	23	22
参加者数延人数(人)	410	468	509	545	481	458	424	424	389
	1 月	2 月	3 月						
入居者数(人)	20	22	18						
参加者数延人数(人)	415	355	352						

#### ・介護予防集団リハビリ

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
実施回数 (回)	3	5	4	3	5	3	5	4	4
参加者数延人数(人)	51	86	66	54	81	50	77	73	70
	1 月	2 月	3 月						
実施回数 (回)	4	4	4						
参加者数延人数(人)	73	64	65						

## ・認知症予防の取り組み

今年度については、堺市が推奨する認知症予防体操の堺コッカラ体操、考える力を使った認知症予防教室、脳の活性化を促す脳フィットネス、理学療法士の集団体操の中にも認知症予防に繋がる体操等を回数として、50 回行っています。

介護予防及び認知症予防への取り組みについては、はつらつ体操 50 回、介護予防集団リハビリ 48 回、堺コッカラ体操 12 回、脳フィットネス 39 回、若ガエルひらめきセミナー4 回、嚥下体操 724 回、合計 877 回を行い、堺市及び法人の目標回数を上回る取り組みを行ってまいりました。

## ②入居者の満足度

○「職員の対応」「施設の清潔さ」については堺市の目標及び法人の目標を上回る結果となっています。

「職員の対応」不満割合	年平均	5.5%
「施設の清潔さ」不満割合	年平均	5%
「食事に関する満足度」不満割合	年平均	8%

「職員の対応」については、前期が普通を含む満足度数が 92%、後期が 93%と高い満足度を上げることが出来ました。「施設の清潔さ」については、前期が普通を含む満足度が 91%、後期が 91%と高い満足度を上げることが出来ました。

法人の独自目標である「食事に関する満足度」については、前期が普通を含む満足度数が 90%、後期が 92%と高い満足度を上げることが出来ました。

○アンケートについては、前年度に引き続き食事に関するアンケートを年 2 回、生活全般に関するアンケートを年 2 回実施しております。

また、アンケートとは別に毎月、生活全般に関する意見の直接聴取、意見箱による間接聴取を行っています。意見聴取の結果については、入所者懇談会の中で議題に上げ、話し合い改善を行っています。意見聴取の内容や改善内容は掲示板にて公表を行っています。

※生活全般に関するアンケートについては別紙資料 2 参照

※嗜好調査の結果については別紙資料 3 参照

## ・苦情・要望対応

平成 30 年度については、苦情・要望共に 0 件となっています。

## ③経費縮減に向けた取り組み

昨年度に引き続き、予算を適正に執行したうえでの運営を行うことが出来た。水光熱費については、夏場の気温の問題もあり、昨年度を上回る結果とはなったが、入居者へのサービスの低下に繋がらない削減を行うことは出来た。

#### ④措置入所及び堺市高齢者緊急一時入所事業の積極的な受入

法人が独自提案を行った、措置入所及び堺市高齢者緊急一時入所事業の積極的な受入については、各区役所との連携を行うことで、措置及び緊急の受け入れについては断ることなく全ての受け入れを行うことが出来た。

### IX 指定管理の達成状況、管理運営の評価

入居者稼働率に関しては、今年度は平均 112.6 名、稼働率 93.8%となった。稼働率が 93.8%となった要因としては、昨年度同様、年度当初より堺市内の措置待機者が無く、措置依頼があれば迅速に入所出来る様体制を作っていたが、医療面での退所や、要介護度が上がったことによる退所が新規入所を上回ることによって昨年度に比べ稼働率が下がる結果となった。入所全般については、行政との連携を密に行うことで、緊急入所、緊急ショートステイ等の受け入れについては積極的に行うことが出来、年間を通して全ての依頼を受け入れることが出来た。次年度においても、引き続き緊急一時保護の役割を果たし、また堺市内の高齢者に養護老人ホームを広く広報することで、入所が必要な方が、選択肢の一つとして選んでいただけるよう取り組みを行ってまいります。

処遇に関しては、介護予防及び認知症予防に重点をおき、様々な取り組みを行うことが出来た。堺市が推奨する認知症予防『堺コッカラ体操』や施設が独自で行う脳フィットネスを含む認知症予防、認知症予防教室、理学療法士による集団体操や職員が行うはつらつ体操、嚥下体操等の介護予防を行い、堺市及び法人が目標に掲げている、介護予防を行う回数を大きく上回ることが出来ました。また、入居者の認知機能を確認するため、全入居者を対象に MMSE 検査を実施しています。

地域との連携については、地域と連携した清掃活動や、八田荘周辺の清掃活動を行うことで社会参加の場を提供しています。また、地域のボランティアの受け入れをボランティアコーディネーターが中心として行ってまいりました。次年度においても継続した地域交流を行ってまいります。

入居者の皆様の意見についても、毎月の入居者懇談会、アンケート等を通じて意見聴取を行うことで、出来る限り施設として対応出来るように、積極的に取り組み改善を心掛けています。また、堺市及び法人が目標あげている「職員の対応」「施設の清潔さ」「食事の満足度」についても目標値を上回る結果を残せています。

苦情・要望件数についても、昨年度同様 0 件となっており、引き続き入居者の皆様が満足して頂けるサービスの提供を行ってまいります。

指定管理期間が 10 年経ち入居者の皆様との絆が深まり、より入居者の皆様の期待に応え、より良い生活を送って頂けるように、介護予防、認知症予防はもちろん、行事等の取り組みを行うことで入居者の皆様が満足して八田荘老人ホームで健康的でその人らしく生活出来るように管理運営を行ってまいります。また、地域社会の一員として地域の皆様と共に歩んでいけるような施設運営を行ってまいります。

次年度については、新たに堺市立八田荘老人ホームの指定管理者として引き続き運営を行わせて頂くことになりましたので、この 10 年間の実績を活かし、更により良い施設づくりを行ってまいります。